令和2年度行政評価 事務事業評価シート（令和元年度実績）

事務事業コード	030302070	予算コード	01024600	従事人員（人）		投入コスト（千円）		評価	評価点	一次評価	B
事務事業名	木馬園運営事業			正規職員数	12.7	国庫支出金	14,196	有効性	B	配慮を要する児童が年々増加傾向の中、引き続き療育内容の充実に努めたい。	
担当課	子育て支援課			嘱託職員数	8	府支出金	7,098				
根拠法令等	法定受託以外の法令			臨時職員数	9.4	市債	0	効率性	B		
	■法律・政令・省令　■条例・規則			歳出（千円）		その他	6,235				
	児童福祉法・施行令・施行規則、泉佐野市立障害児通園施設条例・同施行規則			人件費総額	146,768	一般財源	129,841	妥当性	B		
						減価償却費	0				
						事業費	10,602	受益者負担	C		
事務事業類型	運営事業			フルコスト（千円）			157,370	緊急性	B	事務事業実施内容	
実施手法	市直営			市民1人当りコスト（円）			1,564			児童の療育とそれに伴う保護者指導	
対象				活動指標		R元実績		公的関与	A		
特定の市民		対象数	40	開園（療育業務）日数		218.0					
木馬園通園児童（就学前）				入所決定児童数		40.0		実施主体・委託化	A		
事業の内容				介護給付費事務		12.0					
年齢・発達に見合った個別指導や集団保育など、児童の状態に合わせて療育を行う。また、必要に応じて理学療法・作業療法等の訓練を保護者指導と合わせて行う。								他の事務事業との関連	A		
				成果指標		R元実績		透明性	B		
				通園延べ利用児童数		6,914.0					
								財政健全化計画	該当なし		
								財政健全化の取組	該当なし		
				コスト指標		R元実績		改革改善プラン達成度	該当なし		
事業の目的				児童１人当たり事業費		3,934,250.0					
心身に障害をもつ乳幼児及び発達の遅れなどで通園することが望ましい乳幼児に対して、通園することにより成長・発達及び基礎的な生活能力を助長・育成することを目的とする。				児童１人当たり市負担額		3,246,025.0					